

認定番号

8521-007-2502

認定証

岐建株式会社

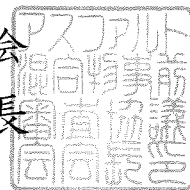
大垣アスファルト合材工場 殿

アスファルト混合物事前審査制度による審査の結果
貴混合所の下記アスファルト混合物を認定します

令和7年2月19日

アスファルト混合物事前審査協議会

会長



記

番号	認定混合物記号	一般アスファルト混合物の名称	番号	認定混合物記号	再生アスファルト混合物の名称
1	V-03A5	特別対策粗粒度アスファルト混合物(20) [75回]	1	R-01	再生アスファルト安定処理混合物(40) [50回]
2	V-05A5	特別対策密粒度アスファルト混合物(20) [75回]	2	R-02	再生粗粒度アスファルト混合物(20) [50回]
3	V-11	歩道用透水性アスファルト混合物(13) [50回]	3	R-02A	再生粗粒度アスファルト混合物(20) [75回]
4	V-225	ポーラスアスファルト混合物(13) [50回]	4	R-04	再生密粒度アスファルト混合物(20) [50回]
			5	R-04A	再生密粒度アスファルト混合物(20) [75回]
			6	R-06	再生密粒度アスファルト混合物(13) [50回]
			7	R-08	再生細粒度アスファルト混合物(13) [50回]

有効期間

2025年3月1日

～

2026年2月28日

事前審査認定アスファルト混合物(一般混合物)総括表

アスファルト混合物事前審査協議会 会長

【バッチ式用】

認定番号	8521-007-2502	混合所名	岐建株式会社 大垣アスファルト合材工場			
					認定証混合物番号	一般 - 4
認定混合物記号	V-225	有効期間	2025年3月1日～2026年2月28日			
混合物の名称	ポーラスアスファルト混合物(13)[50回]					
最大粒径	13 mm		突固め回数	50 回		
アスファルトの種類	ポリマー改質アスファルトH型・ドレイニッジECO			配合設計年月	令和 6 年 11 月	
使用骨材の室内配合・材質・産地等				現場配合		
骨材名	配合比 (%)	材質	産地等	種別	配合比 (%)	計量値 (kg)
S-20				5ビン		
特6号	85.0	硬質砂岩	大垣市上石津町 ㈱大阪砕石工業所	4ビン		
S-5				3ビン	76.0	1520
砕粗砂				2ビン	4.8	96
細砂	10.0	石灰岩	米原市大久保 滋賀鉱産㈱	1ビン	9.5	190
石粉	5.0	石灰岩	大垣市赤坂町 清水工業㈱	0ビン		
				ダスト	1.0	20.0
				石粉	3.8	76.0
				アスファルト	4.9	98.0
計	100.0			計	100.0	2000.0
通過質量百分率 %	ふるい目	室内配合	現場配合	確認抽出試験	粒度範囲	
	53 mm					
	37.5 mm					
	31.5 mm					
	26.5 mm					
	19 mm	100.0	100.0	100.0	100	
	13.2 mm	96.6	96.2	96.0	90 ～ 100	
	4.75 mm	19.2	21.7	22.5	11 ～ 35	
	2.36 mm	15.2	15.0	15.3	10 ～ 20	
	600 μm	10.4	9.6	10.0		
	300 μm	7.8	7.7	8.2		
	150 μm	6.0	5.8	6.4		
75 μm	4.8	4.6	5.1	3 ～ 7		
		室内配合	現場配合	確認試験	基準値	
アスファルト量 (%)		設計 4.9	設定 4.9	抽出 4.9	4.0 ～ 6.0	
安定試験	密度 (g/cm ³)	1.980	1.978	1.983		
	理論最大密度 (g/cm ³)	2.492	2.492	2.492		
	空隙率 (%)	20.5	20.6	20.4	20 程度	
	飽和度 (%)	—	—	—		
	安定度 (KN)	6.11	6.35	9.82	3.43 以上	
	フロー値 (1/100cm)	29	30	26		
残留安定度 (%)		—	92.1	—		
基準密度 (g/cm ³)		—	1.978	—		
動的安定度 (回/mm)		7,000	7,000	6,000 以上	5,000 以上	
すり減り量 (cm ²)		—	—	—		
剥離率 (%)		—	—	—		
透水係数 (cm/sec)		1.33×10 ⁻¹	1.33×10 ⁻¹	—	1×10 ⁻² 以上	
混合物出荷目標温度※		160 ～ 180 ℃ ※年間を通じて使用できる温度範囲(管理幅を除く)を示す。				
特記事項						